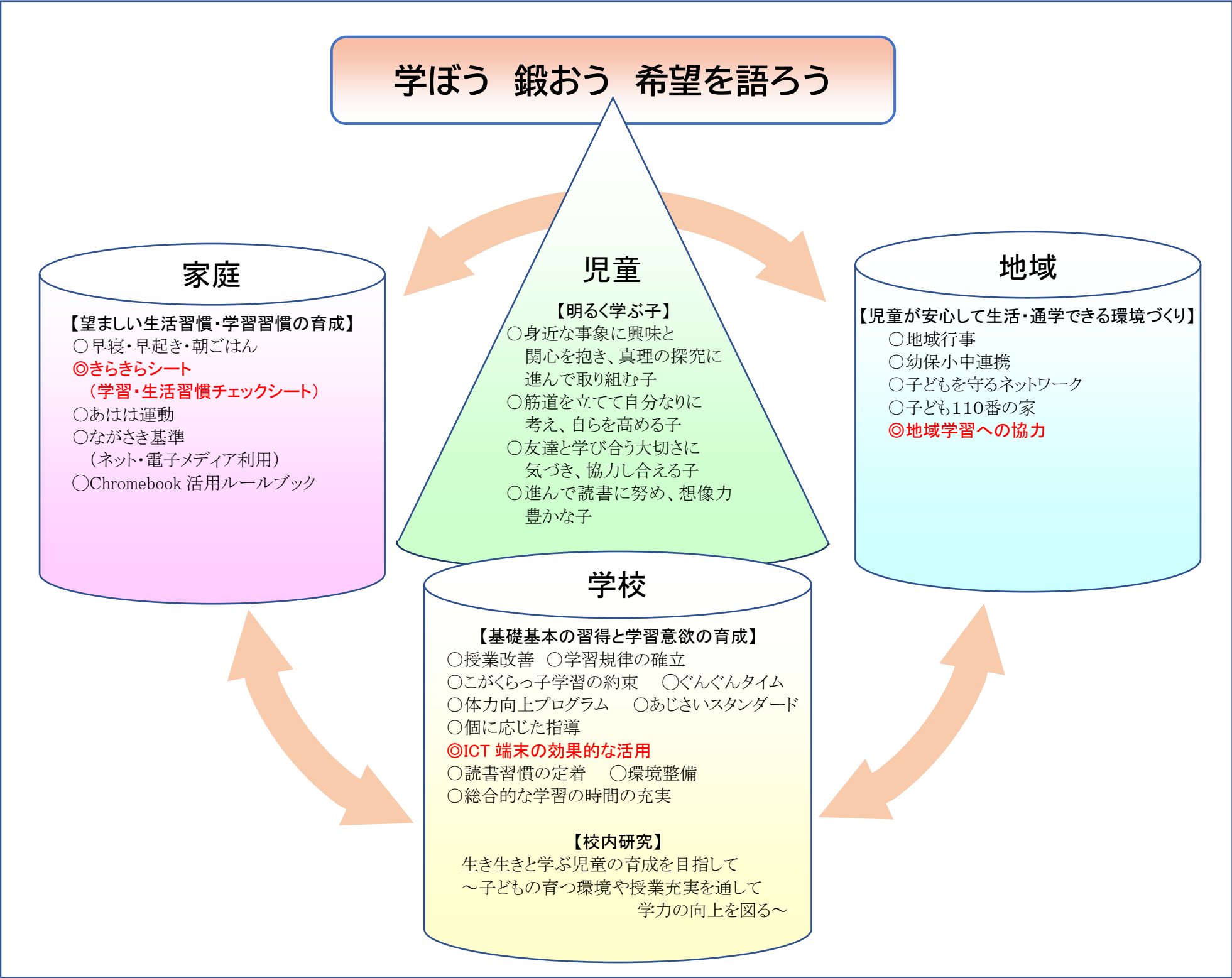


令和4年度 長崎市立小ヶ倉小学校 学力向上プラン

1. 全体図



2. 重点目標

- 全国学力・学習状況調査で全国平均を、県学力調査で県平均を、市学力調査で市平均を上回る
- 市販テストの年度末のまとめ、全学年が平均点80点以上を達成する

3. 各学年の課題

	低学 年	中学 年	高学 年
国語の課題	・ひらがな、かたかな、漢字を習得する ・促音、拗音、長音を習得する ・文を読み、同じところ、違うところ、事柄の順序など、内容の大体を捉える ・自分が聞きたいことを落とさないように聞き、話の内容を捉える	・話し手の話に関心をもち、質問する ・場面の様子について、叙述を基に捉える ・経験や想像から書くことを見つけ、自分の思いや考えが明確になるように、文章を書く ・段落の役割について理解し、指定された条件で文章を書く	・質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える ・文章の中心となる語や文を見付けて要約する ・修飾と被修飾、主語と述語との関係を捉える ・主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書く ・自分の思いや意見を文章に表す
算数の課題	・10の構成を理解する ・足し算、引き算、かけ算を習得する ・繰り上がりのある足し算を解く ・絵と文から、問題を読み取り、計算をする	・小数の計算をする ・加法の結合法則を用いる ・文章を読み、立式をして問題を解く ・図形の問題などで、考えの根拠を説明する	・分数の表し方を理解する ・図形の性質と面積の求め方を理解する ・□と○を用い関係を式に表す ・二次元表に分類整理する ・割合の意味を理解する ・整数、少数、分数の関係を理解する

4. 学力向上への取組

- 学習のめあてに対するまとめを確実にし、時間ごとに完結する授業の充実に努める
- 分かりやすい授業づくりのための校内研修を実施し、授業力の向上に努める
- タブレットの活用を中心とした ICT を用いての授業改善を行う
- ICTを用いることで、論理的思考・表現力の向上をめざす
- 読み・書き・計算など、基礎的な事項の定着を図るための学習を充実させる
- 実験や体験、操作活動などを重視し、自分で考え表現する学習を充実させる
- 「きらきらシート」、「eライブラリ」を活用し、規則正しい生活態度の育成と家庭学習への自主的な取組を推進する